


4	令和7年8月1日	有限会社聖 広報誌
【ケアサポートセンターひじりからの介護保険便り】 今年度、「ケアタウン飛鳥」と「さくら荘」のスタッフには、認知症チームケアマネジメント推進事業のセンター方式研修を受講してもらっています。この研修では、利用者の立場に立ったケアの提供方法を学びます。認知症の経過は似ている場合もありますが、利用者一人ひとりには独自の考え方があり、求める暮らしや支援もそれぞれ異なります。そのため、利用者が「どのような体験をしてきたのか」「何を求めているのか」を常に考えながら支援を行うことが重要です。この研修を通じて、利用者一人ひとりに寄り添った支援を提供できるよう努めていきたいと思ひます。		
【訪問看護ステーション翔からのお知らせ】 梅雨時から9月頃までは高温多湿な状態が続き、細菌がもたらす食中毒が多く発生します。細菌による食中毒の代表格は、「カンピロバクター」や「腸管出血性大腸菌(O157など)」によるものです。食中毒を招く細菌が増殖しても、食べ物の見た目や味は変わらず、匂いもしません。そのため、食事の準備をするときには、細菌を「つけない」「増やさない」、加熱等で「やっつける」を心がけ、食中毒を防ぎましょう。食中毒を防ぐには、抗菌、防腐作用に優れた梅干や薬味野菜のシソ、ニンニク、ネギ、香菜、ショウガ、ワサビなどの食品が効果的です。料理にたっぷり添えましょう。また、免疫力を高めるビタミンB1が含まれる食材も、食中毒予防におすすめの食品ですよ！		
【職員紹介】  【名前】 <sup>タカハシ</sup> 高橋 <sup>マサコ</sup> 雅子 【所属】 ケアタウン飛鳥 【出身地】 北海道 【資格】 初任者研修 【趣味・特技】 水彩画を描く事です。 【今仕事以外で頑張っていること(楽しんでいること・お気に入りのスポット・お気に入りの物)】 休日には水彩画を描いているインドア派です。「己の欲さざること他人に施すなかれ」を座右の銘に、日々仕事に向き合っています。まだまだ若輩者で、常に学び一人前の介護士になれるよう精進します。		
【社長からのひとこと】 7月は両施設でアニマルセラピーが開催されました。 実は私の卒論のテーマはまさにアニマルセラピーについてでした。もうかれこれ20年近く前ですが、、、笑。 幼少期には犬が4匹、猫、ニワトリがいる環境で育ち、改装前のさくら荘では施設内に猫がおり、飛鳥ではスタッフが毎日犬と出勤し、事務所に犬がいるという環境の時もありました。ただ犬猫が苦手な利用者様もあり、徐々になくなっていました。 さて動物たちが私たちに与えてくれる影響・効果とは大きく3つ。 「・生理的効果 ・心理的効果 ・社会的効果」があります。 動物との触れ合いで、癒しや楽しさなどのポジティブな感情をもたらしてくれるだけでなく。日常的に体を動かさない人でもペットの散歩やリハビリへの意欲が湧くため、身体的な健康も期待できると言われています。また心理的な効果として、「自分が動物を喜ばせた」「またお世話したい」という達成感や充実感につながり、様々な日常生活の意欲を高める効果もあります。そして、ふれあいの中で可愛い、柔かい、あたたかいなど様々な感想も持ちます。動物という共通の話題が周りの人とのコミュニケーションをとるきっかけにもなってきます。 人もまた同じですが生き物と関わりを持つことは私たちにとって大きな力となるようです。 令和7年7月吉日 有限会社 聖 代表取締役 池田 豪		

有限会社聖 広報誌		有限会社 聖		令和7年8月1日 1	
<p>～ビジョン～ 「子供からお年寄りまで が希望を持ち、幸せを 感じながら共存できる 社会の創造」</p>		<p>～原点回帰をして、 私たちが提供すべき本質的なサービスとは何かを考えよう～</p>			
<p>ひじりにズームイン！</p>		<p>2025年 8月号</p>			
		<p>介護のプロ委員会 ～熱中症について～</p>			
<p>高齢者の熱中症予防法</p>					
<p>熱中症は分類によって症状が異なります。いずれの場合「水分補給」と「暑さを避ける」など、基本的な予防方法は変わりません。特に高齢者は加齢に伴う体温調節機能の低下、暑さやのどの渇きを感じにくくなる、汗をかきにくいなどの理由から熱中症にかかりやすいといわれています。予防方法ができているかチェックして熱中症に注意しましょう。</p>					
<div><div><p><input type="checkbox"/>エアコン・扇風機を上手に使用している</p><p><input type="checkbox"/>部屋の風通しを良くしている</p><p><input type="checkbox"/>シャワーやタオルで体を冷やす</p><p><input type="checkbox"/>涼しい服装、外出時には日傘・帽子</p><p><input type="checkbox"/>緊急時、困った時の連絡先を確認している</p></div><div><p><input type="checkbox"/>部屋の温度を測っている</p><p><input type="checkbox"/>こまめに水分・塩分を補給している</p><p><input type="checkbox"/>暑い時は無理をしない</p><p><input type="checkbox"/>涼しい場所・施設を利用する</p></div></div>					
<p>熱中症の分類と症状</p>					
<p>熱中症には様々な症状が現れますので、それぞれに病名が付けられています。 (熱失神・熱けいれん・熱疲労・熱射病) 熱中症は重症度に応じて、Ⅰ度 軽症 (熱失神、熱けいれん)、Ⅱ度 中等症 (熱疲労)、 Ⅲ度 重症 (熱射病) に分けられます。</p>					
<p>Ⅰ度(軽症)は基本的に現場での対処が可能とされており、水分塩分を適切に補給し、涼しいところで横になるなどの方法で回復することが多いとされていますが、Ⅱ度(中等度)は重症化の可能性があるのでため医療機関への受診が必要とされています。さらにⅢ度(重症)では、緊急搬送が必要で命に関わることもあります。 水分補給を行い、暑さを避けて熱中症予防しましょう。</p>					
<p>有限会社 聖</p>					
<p>住宅型有料老人ホーム ケアタウン飛鳥 住宅型有料老人ホーム ケアホームさくら荘</p>		<p>【ケアセンターさくら便り】 先月利用者様の運動会レクに参加させていただきました。皆さま本当に一生懸命に競技に参加されていました。普段、比較的静かに過ごされている方が身を乗り出してお手玉を投げられたり、パン食い競争で我さきにパンにかぶりつかれたり(笑)と、びっくりする場面が多々ありました。何より皆さん笑顔で楽しそうに体を動かされていたのが印象的でした。こういうイベントの時は、普段眠っている力(潜在能力)が発揮されるのだなあと改めて感じました☺</p>			
<p>デイサービス陽だまり 訪問看護ステーション翔 ケアサポートセンターひじり ケアセンターさくら</p>		<p>(通所介護) (訪問看護) (居宅介護) (訪問介護)</p>			



心地よい共感  
上質な暮らし



心地よい共感  
上質な暮らし

